

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19)世界知的所有権機関
国際事務局



(43)国際公開日
2005年2月10日 (10.02.2005)

PCT

(10)国際公開番号
WO 2005/013451 A1

(51)国際特許分類:

H02G 11/00

(21)国際出願番号:

PCT/JP2004/010658

(22)国際出願日:

2004年7月27日 (27.07.2004)

(25)国際出願の言語:

日本語

(26)国際公開の言語:

日本語

(30)優先権データ:

特願2003-286239 2003年8月4日 (04.08.2003) JP

(71)出願人(米国を除く全ての指定国について): 矢崎
総業株式会社 (YAZAKI CORPORATION) [JP/JP]; 〒
1080073 東京都港区三田1丁目4番28号 Tokyo (JP).

(72)発明者: および

(75)発明者/出願人(米国についてのみ): 寺田 友康 (TERADA, Tomoyasu) [JP/JP]; 〒4310431 静岡県湖西市驚津2464-48 矢崎部品株式会社内 Shizuoka (JP).

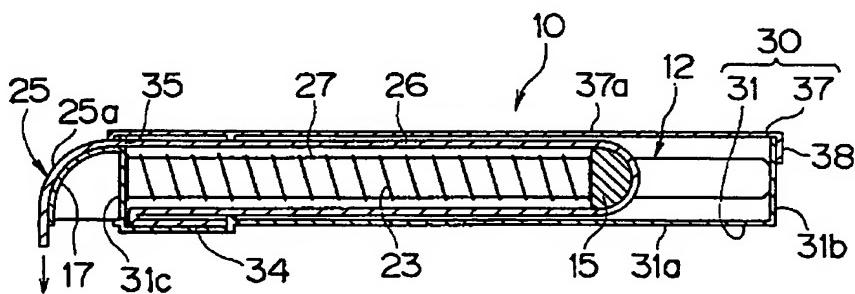
(74)代理人: 濑野 秀雄, 外 (TAKINO, Hideo et al.); 〒1500013 東京都渋谷区恵比寿2丁目36番13号 広尾SKビル4F Tokyo (JP).

(81)指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG,

(統葉有)

(54)Title: ELECTRIC WIRE EXCESSIVE LENGTH ABSORPTION DEVICE

(54)発明の名称: 電線余長吸収装置





SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ,
VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN,
TD, TG).

- (84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD,
SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY,
KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG,
CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE,
IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF,

添付公開書類:
— 國際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイドスノート」を参照。

-
- (57) 要約: ケース本体の薄型化を図ることができ、部品設置スペースの有効活用を図ることができる電線余長吸収装置を提供する。ワイヤハーネス25を収容するとともにワイヤハーネス25の導入口34及び導出口35を有するケース30と、ワイヤハーネス25をケース30内に引き込む方向に付勢する付勢部材23と、付勢部材23の付勢を受けて往復移動するハーネス巻掛け部材15と、ハーネス巻掛け部材15をガイドするガイド部材27とを備えていて、導出口35に、ワイヤハーネス25を引き出し方向に誘導するハーネス誘導部17を連設するとともに、ハーネス誘導部17を導入口34側に曲げて形成した。ハーネス誘導部17を、ワイヤハーネス25をハーネス巻掛け部材17に巻掛ける方向と同一方向に湾曲させた。導出口35を導入口34が形成された壁部31dと交差する壁部31cに設けた。